



# 上越市社協 大島支所だより

## 大島小学校5年生・6年生のありがとうメッセージが届けられました



大島まちづくり振興会さんにご協力いただき、大島区敬老会事業で、大島小学校5年生・6年生からの「ありがとうメッセージ」が届けられました。

長年にわたり地域の活動に貢献され、いつもやさしく声かけや見守りをしてくださっている地域の「おじいちゃん・おばあちゃん」に、感謝の気持ちとご長寿のお祝いのことばを伝えました。

町内会長さんや役員の皆さんのご協力により、敬老会に参加されなかった方にもお祝いの紅白まんじゅうと一緒にメッセージは届けられました。

小学生の高齢者を思いやる気持ちがことばに現れていてやさしい気持ちが伝わってきます。

地域のつながりの大切さを感じ、「人が人を思う優しい輪」が広がっています。



「敬老の日おめでとうございます」

～ じぶんの町を良くするしくみ。～



### 赤い羽根共同募金に ご協力お願いします

令和5年度大島区募金目標額 398,000円

赤い羽根共同募金は、一人ひとりの協力が積み重なって自分達のまちを暮らしやすくする助け合いの活動です。様々な立場の人を支え、誰もが暮らしやすいまちづくりに役立てられています。

また、災害時には「災害ボランティアセンター」の設置や運営など、被災地の応援のためにも使われます。今年も、皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

\*詳しくは別紙配布・回覧資料をご覧ください。

上越市共同募金委員会大島分会



上と下の絵をよく見くらべて、ちがっている部分を探してください。全部で10か所あります。

☎「こたえは裏面にあります」

◆◆◆ 赤い羽根まちがいがさがし ◆◆◆

地域懇談会事業

## ふれあい支え合いマップの見直しをすすめています



ふれあい支え合いマップとは、住宅地図上に住民の支え合い等のつながりなど、誰もが知っている情報を記入することで地域の実情を把握し、見守りの必要性を確認したり、課題解決に向けて話し合ったりするなど助け合いの仕組みを作る手法です。

(住民福祉総合研究所 木原孝久氏 発案)

大島区内でも多くの町内会で支え合いマップが作成されています。

この度、6町内会からご連絡をいただき、町内会長さんや民生委員さん、役員等の皆様からご参集いただき見直しが行われました。

- ・一人暮らし高齢者や支援が必要な方がお住まいの世帯は？
- ・日頃の見守り・支え合いのつながりは？
- ・町内の空き家の管理状況は？
- ・降雪期や有事の際の危険箇所や第一避難所までの避難経路は？
- ・町内の支援者(協力者)同士の連携方法は？ など

安心・安全な暮らしのために、住民一人ひとりが「もしもの時」を考え備えておく必要があります。また、支援する人も支援が必要な人も互いに協力し情報を共有しておくことが大切です。

ふれあい支え合いマップづくりは、町内のことを話し合いながら進めることで情報共有・確認ができます。マップづくりをきっかけに皆さんと「これからの暮らしに必要なこと」を話し合ってみませんか。



新規作成や見直しのご希望の町内会は、大島支所(☎594-7107)にご連絡ください。よろしくお願いたします。



## ボランティアセンターからのお知らせ

### 「ほっと安心生活サポーター事業」のご案内

地域に住む、ひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯、障がいを持つ方々など(利用会員)が、安心して暮らせるようにボランティアの方々(提供会員)が、家事を中心とした生活のお手伝いをする有料の在宅サービスです。

#### 利用会員(サービスを受けたい方)

おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者・高齢者のみの世帯や障がいを持つ方々など

【利用料金】 30分につき300円と諸経費として月額200円をいただきます。(指定された口座から引落とし)

#### 提供会員(お手伝いしたい方)

ボランティア活動に理解のある20歳以上の方



【提供会員の報酬】 サービス提供30分について250円を報酬として活動月の翌々月指定された口座へ振込みいたします。

#### お手伝いの内容

清掃・洗濯・生活必需品の買い物・話し相手・外出の付き添い・身の回りの世話など日常生活に必要なお手伝い。

◇原則として、土日祝祭日及び年末年始を除く午前9時から午後5時までの時間帯とします。

#### ※注意事項

- ・身体介護や金融機関での払い戻し、除雪、車に乗せる送迎、専門的な対応が必要と思われるサービスなどは提供できません。
- ・提供会員の登録状況や都合により対応できない場合もあります。

「ほっと安心生活サポーター事業」の提供会員を募集しています。  
また、個人・団体ボランティア登録の受付をしています。お気軽にお問合せください。



### 地域ボランティアさんにインタビュー

個人ボランティア登録をされている大島区在住の丸田さんにボランティア活動についてお話をお聞きました。

#### ★「どのような活動をされていますか？」

ご近所のひとり暮らしのお年寄りのお宅を訪れ、元気の声かけをしています。時にはお茶を飲みながらおしゃべりを楽しんだりしています。朝は小学生の登校時の交通安全の見守り活動を続けています。

#### ★「ボランティア活動をしていてうれしかったことは？」

皆さんの元気な顔が見れること。なにげないおしゃべりでも喜んでいただけること。子どもたちからも元気に声をかけてもらって嬉しいです。



#### ★「これからの希望は？」

決まった時間にてかけることは気持ちにガマンとします。ボランティア活動で歩くことも自分の運動になりますね。家族の理解があるからできること。ありがたいと思っています。健康でいてこれからも続けていきたいですね。



ボランティアさんの温かい気持ちが誰かの大きな助けになっています。いつもありがとうございます。これからも元気で活躍ください。

- ⑩ 赤いはねまちがいがしのこたえ
  - ⑨ くまのぬいぐるみが持つ赤いはね
  - ⑧ すべり台の順番を待っている子
  - ⑦ しやぼん玉をぶく子のくち
  - ⑥ すべり台をすべっている子の髪型
  - ⑤ うさぎのぬいぐるみの足
  - ④ おかあさんのヘアピン
  - ③ おかあさんの髪型
  - ② お母さんの左側の鳥のはねの向き
  - ① 一番左側のしやぼん玉
- 木馬にのる子の足の角度